



感染者の動向

累計感染者数		721,018人	
累計死者	累計回復者	新規感染 (週平均)	新規感染 傾向
15,443人	631,700人	4,730人/日	微増

4月11日現在（出所：国家保健サービス規制調整省）



日本・海外からの入国制限

日本人の入国	可
外務省感染症危険情報	
レベル3：渡航は止めてください。	
制限措置・入境後の隔離措置等の概要	
パキスタン航空当局（CAA）は3月1日、入国者の国カテゴリーの見直しを発表し、日本は事前のPCR検査が不要な「カテゴリー-A」の国に分類された。7月5日まで有効。「Pass Track」（アプリカウエブ版）への登録は義務。見直しが突然行われることがあるので注意が必要。パキスタン政府ポータルサイト https://covid.gov.pk/	

入国制限措置については[外務省海外安全ホームページ](#)を参照。



行動・活動制限の状況

以下のURLを参照。

https://www.jetro.go.jp/world/covid-19/asia/#page_01



空港再開／直行便

空港	オープン
日本からの直行便	
<ul style="list-style-type: none"> カタール航空はカラチ・ドーハ・成田、週7便。 エミレーツ航空はドバイ経由成田、週5便。運休あり。 タイ航空は運行再開の見通しが立っていない。 	
その他	
日本郵便は、2月26日から日本からパキスタンへのEMSおよび航空便の引き受けを再開。減便の影響で通常よりも輸送に非常に時間がかかっている。	



現地政府による主な経済対策

主要経済指標			
経常収支 黒字 (7~2月)	大規模製造 業生産指数 (7~1月、 前年同期 比)	普通乗用車 販売（日系3 社、7~2月、 前年同期 比)	貿易収支 (7~3月) (単位： 100万米ド ル)
9億米ドル	7.9%増	19.6%増	▲20,827

新規の経済対策・政策・決定

概要
<ul style="list-style-type: none"> 連邦政府は4月3日、ラマダン4月14日開始と発表。 シンド州政府は4月5日、州内商業の金曜、日曜日を休業日にすることを発表。 4月1日ごろから民間病院でロシア製ワクチンの有料接種が開始。現状品切れ状態。12,300ルピー。

その他の経済対策および事業者支援策等は以下のURLを参照。

https://www.jetro.go.jp/world/covid-19/asia/#page_pk



経済活動の状況

経済活動制限
現状の制限や規制
連邦政府は3月22日および27日、陽性率が8%を超える都市や地区において、感染防止対策のための以下の規制を即時導入。4月11日まで有効。 <ul style="list-style-type: none"> リスク評価に基づく厳格規制をとまろうロックダウンの実施。非常時を除き移動禁止。 商業活動は午後8時まで。・結婚披露宴禁止。 室内飲食禁止。屋外飲食午後10時まで。 50%のワークフロムホームは継続、など。
企業活動における状況と課題
日系企業
<ul style="list-style-type: none"> 日系企業は20年後半から回復顕著。 海上コンテナの遅れ、スペース確保が依然深刻。それにともない運賃も2~3倍に高騰している。 カラチ日本人学校は、1月6日から3学期を再開（対面式の授業とオンライン授業の併用）。 ベッド占有率：【カラチ】アガカーン大学70%、サウスシティ40%、ジアウディン40%、【ラホール】マヨ85%、ナショナル80%、【イスラマバード】PIMS80%、Shifa80%(4月11日時点)
経済動向、現地・第三国企業
<ul style="list-style-type: none"> 「主要経済指標はbetter performanceを示している。」 大規模製造業（生産）は、21年1月に前年同期比9.1%増となり、コロナ前水準を超えた。 CPIは21年2月に、前年同期比8.7%増加。 対内直接投資は、20年7月~21年2月期に13.0億ドル（前年同期比29.9%減）であった。（以上、財務省、3月26日発表）